奄美地区地域自立支援協議会

　令和６年１月１８日（木）宇検村

**令和５年度　第３回定例会　アンケート まとめ**

参加者：38名（事務局含む）

回答数：23名

回答率　60.5％

１．本日のテーマ「居宅介護サービスの充実について」、意見交換や全体報告を聞いての感想を教えてください。

**【人材不足について】**

　・人材不足の要因が多岐にわたり、難しいと感じた。まずは自分たちの地域でどれくらい不足しているのか把握したいと思った。

　・人材不足が深刻だと感じた。（2）

　・人材不足が最も課題であると感じた。事業者はできることをしており、行政、民間が協力して問題解決をしなければならないと感じた。

　・「人材不足」が各方面音サービスの低下につながっている。

　・人材不足が共通認識。お互いに補って新しい支援体制の構築を。

　・人材不足は難しい問題だと思った。

　・どの分野も人材不足だということを実感できた。奄美全体して考えていく必要がある。

　・若手の不足をどうすればよいか。

　・学生への教育は改めて大事。

　・ヘルパー不足の対策が深刻

　・居宅介護のヘルパーを増やしていくことは難しい。利用者の支給量の見直しやサービスの内容について見直しが必要であると感じた。

　・今後も人材不足が続くことが予想される中で、自分たちができることは何かをもう一度考えてみたいと思った。

　・「必要な人に必要なサービスを」しっかりと提供できるようモニタリングをしっかり行う必要があると改めて感じた。

【新しい取り組みについて】

　・センターキッチンを取り組む際、奄美市や龍郷町の方は利用しやすいと思うが、大和村、宇検村、瀬戸内町での利用は難しいため、複数の拠点が必要だと感じた。

　・「センターキッチン」や「キッチンカー」などのアイデアが実現できるとよい。

　・センターキッチンなどのアイデアは良いと思う。

　・団塊の世代やヘルパーOBによる有償ボランティアなどのアイデアもよい考えだと思った。

　・出来ることを改めて考えてみるといろんな方法があるのだと気づかされた。

【協議の進め方について】

・各グループで色んなアイデアが出されており、勉強になった。おもしろかった（3）

・いろんな機関や職種の方と話をすることができて良かった。（2）

・今回のテーマについて、各グループからの意見を聞くことで、新しい視点での改善方法など様々なアイデアが出された。今後改善に向けて出来ることを協議することで見えてきたのだと思う。

　・前回の定例会で出された意見をどうやって進めていくのか疑問に思っていたが、同じテーマを深める形で話し合いができて良かった。

　・繋がっていくことの積み重ねで実現できることが増えていけばよいと思えた。

【その他】

　・制度以外の支援が今後増えるとよい。

・居宅事業所ではないので難しかった。

・似た意見が多かったので実現すると大きな進歩になると思う。

・少子高齢化も進むので、民間だけでなく、地域行政、県、国としても取り組まなければいけないと思った。

・アイデアや気づきがもらえた。

・地域の人も巻き込んで、地域の課題解決に取り組んでいけたらよい。

・具体的に動けるように協力していきたい。

２．奄美地区の障害福祉サービスや障害のある人を支援することで課題に感じることは何ですか？

　・人材不足、ヘルパー不足（3）

　・同行援護の不足

　・入所施設が足りない（待機がものすごく多いと聞く）

　・家族や支援者の高齢化

・居宅介護だけでなく他の障害福祉サービスにおいても人材が不足していると感じる。

・支援者の負担増大（メンタルヘルスの問題、離職増）

・可能な限り自立に向けた支援を行う事が必要。

　・個別性があり自分の対応力の不足を感じている。

　・他事業所との連携（地域が離れているので）

　・障害福祉サービスと介護サービスの制度上の壁

　・職員の育成

　・各サービスや事業所の支援の質の向上

　・障害に対して理解あるサービスができているか（知的障害、精神障害とは？）

・自分自身の知識不足

・障がいに関する地域の人々との関りや理解の不足（2）

⇒どのようにしたら地域の人と関わる機会が持てるか。障がいのある人も気軽に参加できる地域の場があるとよい。

・支援者がその方の課題をどこまで把握して支援できているのか。

・支援に関する学びをもっと深めないといけないと思う。

⇒サービスが拡がってきているのはよいが、区切りがないように思う。

　・地域特性として、支援者と利用者の距離が近すぎる場合もあり、「知られたくない」という思いを聞く場面が多い。

　・支援している上で、利用者から、ハラスメントと感じるような言動がある（カスタマーハラスメントの定義はどこから？）

　・利用者のニーズと家族の意見について、どの方向で進めていけばいいのか悩むことがある。（利用者のニーズをかなえたいとは思うが）

　・アルコール依存症の方の支援

　・身寄りがない方の支援

　・身寄りのない障がい者の増（市町村によって対応がまちまち）

　・自助グループへのサポート

　・予算確保

３．その他、協議会で取り組んでほしいこと等あれば自由に記載してください。

　・人材の確保

　・「人材不足」」に関連して福祉に関する求人を奄美大島雇用創造協議会が行う「UIターン相談会」や合同企業説明会に参加する機会、PRを各事業所に案内してはどうか。

　・具体的なサービスや支援等の説明会の開催

　・当事者の声（利用者、従事者）を聞ける場

　・ピアの方が協議会に参加でき、一緒に協議できるようになったらよい。

　・顔の見える関係つくりを維持してほしい。

　・祭儀味の対応に関して学ぶ場があればよい。